

「太陽光発電する丹後ちりめん」  
 ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2023 イノベーション賞を受賞  
 ～織物・機械金属振興センターが開発した織物素材の6年連続受賞～

当センターでは丹後ちりめんの用途拡大を目的に、多岐にわたるテーマで織物素材を開発しています。

このたびスマートテキスタイルをテーマに、太陽光発電する糸を組み込める丹後ちりめんを開発しジャパン・テキスタイル・コンテスト 2023 に応募したところ、イノベーション賞を受賞し、6年連続の受賞となりました。今後、本素材に関するニーズや人脈の開拓に取り組みますので、是非取材・周知ください。

1 ジャパン・テキスタイル・コンテストについて

- ・主催は同開催委員会（一宮市、一宮商工会議所等）で、次代のファッション産業を担う人材の発掘・育成がテーマ。今年は248点の応募があった。
- ・当センターの同コンテストでの受賞は2018～2020年の優秀賞、2021年のエコロジー賞、2022年のエモーショナル賞に引き続き6年連続。なお今回の受賞者の内、3年以上連続の受賞は当センターの徳本主任研究員のみ。

2 受賞生地の特徴

- ・太陽光発電糸や電極線を通す通路をジャカードで作った丹後ちりめん。縫製不要で、織物構造の中に太陽光発電糸を組み込めるウェアラブル素材。
- ・太陽や照明を浴びると6V程度発電し、インタラクティブに音楽や映像を制御できる。用途は舞台衣装、日傘、パーティション等を想定。

3 今後の展開予定

- ・丹後ちりめんの代表的な品目を応用したもので、事業者への技術移転は容易。
- ・令和6年2月6日～8日に東京ビッグサイトで開催されるギフト・ショー（SOZAI展）に出展し、プログラミング、空間演出、デザイン等ができる人材と繋がり、幅広い場面での活用を目指す。



太陽光発電糸を組み込んだ丹後ちりめん



インタラクティブに映像を制御する様子及び動画のQRコード



【本報道発表に関するお問合せ】

織物・機械金属振興センター 技術支援課 徳本主任研究員  
 電話 0772-62-7402 E-mail [y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp](mailto:y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp)

